1年 生活「いきものを そだてよう」

1. **がくしゅうの テーマ** 【子どものかつどう】 「いきもの」のどうがを見ました。





2. はんでクロームブック クイズ

「かくれている いきものを みつけよう!」



【子どもの様子】

見ていておもしろかったのが、「はんで」クロームブックをつかうということで、これまで自分ひとりで見られていたクロームブックが「<mark>自分の思い通りに見られない経験になった</mark>」ということです。

「おれみえへんやん!」 VS 「わたしもみたいもん!」 ⇒ 「・・・・・。」

のようなちょっとした<mark>言い合いになっているグループ</mark>も出てきました。

中には、ぺちゃんと「たいら」にして、みんながなっとくしているグループもあり、話し合ってどうしたらいいか決めていました。

【先生の学び・気づき】

今日読んだ本にも、飼育小屋で何不自由なくエサをあげたり環境を整えて育てた生き物には、決定的に生存本能や抵抗力、生き物がもともと持っているさまざまな力を失っていくといった研究結果がでているそうです。よかれと思ってやっていたことが実は、子どものためになっていないなんて、おそろしいことです・・・。

【子どもの様子】

さきほどの気まずいふんいきのグループも、話し合って、右のような見方に落ち着いていました。

【担当の発見】

子どもたちの解決する力を見ることが出来ました。

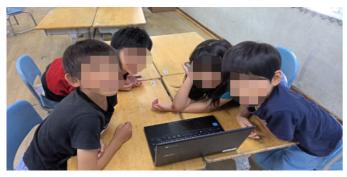


【子どもの活動の様子】









3. せんせいからの声かけ

「きょうは、いつもとちがって、はんで クロームブックを みてもらったけど、みんな じぶんたちで いどうしたり、みかたをかえたり、くふうしていたのが いいとおもいました!」

と、考えてくふうしていたことを価値づけ、授業は終わりました。